

京都あぐい便り



嵐山・渡月橋



近畿農政局京都支局
発行：令和2年8月31日



P 1・・・「90分でわかる！新たな基本計画のすべて」～策定した職員が解説します！～
P 2・・・現場だより「上賀茂の美味しいお野菜どうですか？ 森田良農園（京都市）」

「90分でわかる！新たな基本計画のすべて」 ～策定した職員が解説します！～

農林水産省は、「新たな食料・農業・農村基本計画」の説明会を開催します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対面式ではなく、各都道府県に設置された会場にてWeb会議又はテレビ会議により開催します。

【京都会場】

- ・日 時：令和2年9月17日（木曜日） 14:00～16:00
- ・会 場：キャンパスプラザ京都 4F 第3講義室
京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939
- ・定 員：80名
- ・参加費：無料

会場の申し込み方法の詳細については下記URLをご確認ください。
<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/200826.html>



※新型コロナウイルス感染防止対策

- (1)ご参加の際は、マスクの着用及びアルコール消毒をお願いします。（マスクを着用しない場合、会場に入ることができません。）
- (2)会場入口にて、非接触型体温計で検温させていただきます。

【お問合せ先】 近畿農政局 企画調整室 075-414-9037

★現場だより★



上賀茂の美味しいお野菜どうですか？

森田良農園（京都市）

京都市北区上賀茂の森田良農園 オーナー 森田 良彦さんにお話を伺いました。

良彦さんは森田良農園の3代目で、息子の晃司さんと共に、「一粒の種は命を救う」を胸に、心を尽くして環境にやさしい野菜づくりをされています。

★ 森田良農園のご紹介



60aの農地において、賀茂なすや聖護院かぶ等の「京の伝統野菜」から、トマトやきゅうり等の一般的な野菜、スイスチャード等の西洋野菜まで、約40種類もの野菜を栽培されています。

収穫された野菜は、自らが経営する対面販売の直売所「おいでやす」のほか、料亭やレストラン、ホテル、スーパーへの直接販売、振り売り（※）とさまざまなチャネルを活用し、販売されています。

※「振り売り」は、「店を持たずに野菜を運搬し、得意客を訪れて、直接売りさばく京都市の伝統的な販売方法」のことです。

★農薬使用量軽減の取組

森田良農園では、農薬をなるべく使わない、環境にやさしい野菜づくりを心掛けておられます。

その中の一つの取組として、農業用ハウス内の所々に黄色の粘着テープを貼り、紫外線を利用した捕虫器を設置することで、物理的に害虫を捕獲されています。捕獲された虫の種類を調べることで、適した対策を早めに取りれるそうです。



★土づくりの取組



野菜自体が健康であれば、一番おいしくなると思うから、土や水の状態に細心の注意を払っておられます。

SOFIX（土壌肥沃度指標）技術に基づく土壌分析を行い、その結果をもとに、余分な肥料を投入せずに土づくりをする方法について、有志とともに「京のこだわり旬野菜の会（事務局：京都市農林企画課）」の活動の中で、日々勉強されています。

お問合せ先：近畿農政局京都支局

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

TEL:075-414-9015 FAX:075-414-9057

ホームページ：<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>

